

■令和4年度 小学校出前講座「わたしたちの羽山台」を開催しました！

テーマ：「未来の大牟田まちづくり～空き家にしたくない
大切な我が家～わたしたちの羽山台」



日時：令和4年11月16日（水）午後2時10分～3時45分

場所：羽山台小学校 体育館

参加者：6年生 55人

講師：一般社団法人 住教育推進機構 山城 京子氏 井上 静夫氏、

内容：地域単位で8つのグループに分かれ、質問に対してディスカッションしながら
行う参加型のセミナー

【目的】

未来の大牟田市を担う子どもたちがSDGsの視点から空家問題に対する理解を深め、まちの一員として地域とつながり、空家予防の実践に向け自己意識を持つことを目的とします。

内容

- ・役割分担、模造紙の使い方、話し合いのルールを決めます。
 - ・「住まいのいろいろ」「まち」「空家」
 - ・「空家のいろいろ」「廃棄物」「環境」「循環型の考え方」
 - ・「空家予防」「適正管理」「利活用」
 - ・「未来へ続く羽山台」「ふるさと」
- について講話。
- ・質問1：大牟田・地域の好きなところは？
 - ・質問2：隣の家が空家になったらどうする？どう思う？
 - ・質問3：未来の羽山台はどうなってほしい？
 - ・その質問に対し、自分の考えを付箋に記入し、模造紙に貼ります。
 - ・話を広げます（アドバイスなども聞く）
 - ・否定をしません。（他人の意見を聞く）
 - ・最後に、代表1～2グループ発表を行います。

＜講義のようす＞



<ディスカッション>

質問1：大牟田・地域の好きなところは？

（意見）・世界遺産がある。

- ・大牟田の特産品の「有明のり」がある。
- ・大蛇山。
- ・海に近い。

質問2：隣の家が空家になったらどうする？どう思う？

（意見）・空家の管理者に連絡する。

- ・警察や市役所に連絡する。
- ・台風の時、瓦が飛んでこないか心配。
- ・自分の家の周りの人気が悪くなる。

質問3：未来の羽山台はどうなっていてほしい？

（意見）・空家が少なくなっていてほしい。

- ・空家をリフォームして見学会をする。

未来地図



自分の家の前後左右を地図に書きました

付箋に意見を記入し、
模造紙に貼りました

【感想】

小学校出前講座は、羽山台小学校6年生を対象に開催しました。2クラス55名を地域ごとに8つのグループに分け、3つの質問に対してディスカッション形式で進めました。

小学生に空家の話しをして理解できるだろうかと心配していましたが、いい方向に予想が裏切られ、各グループで積極的な意見が出て、あっという間の95分間でした。

小学生が主体となって空家問題に取り組む姿勢は、地域の大人にとっても心に訴えるものがあります。このような経験を経て大人になり、社会の一員として地域活動に取り組み、また、空家を身近な問題として各家庭でも話し合って我が家に関心を持ってもらいたいと思います。

<T・S>